

News Release

2021年3月19日

太陽誘電:「パートナーシップ構築宣言」を公表 —サプライチェーンの共存共栄などによる相互の付加価値向上を目指す—



太陽誘電株式会社(代表取締役社長:登坂 正一、本社:東京都中央区)は、サプライチェーンの取引先や価値創造を図る事業者の皆さまとの連携・共存共栄を進めることで、より一層のパートナーシップの強化を目指すため、「パートナーシップ構築宣言」(注 1)を策定し、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言いたしました。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携として、以下2点の独自項目に取り組みます。
 - ITを活用した情報交換を推進し、当社と取引先の皆さま、双方における業務負荷軽減と連携強化を行います。
 - 当社ビジョンを共有し、共存共栄ができるパートナー作りを行います。
2. 「振興基準」の遵守
親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる商慣行の是正に積極的に取り組みます。
3. その他
「太陽誘電グループの資材調達基本方針」、「資材調達の原則」および「購入先様に対するCSR活動」を当社ホームページに掲載しています。取引の機会を国内外に対して公平に開放し、法律・倫理を順守した公正な調達を行います。当社は今回の宣言を踏まえ、サプライチェーン全体での付加価値向上に努めます。

太陽誘電の資材調達活動

<https://www.yuden.co.jp/jp/company/sustainability/society/procurement/>

■用語解説

(注 1)パートナーシップ構築宣言

経済界・労働界の代表および関係閣僚をメンバーとする「未来を拓くパートナーシップ構築推進会議」において創設された仕組み。サプライチェーン全体の生産性向上などの取り組みを推進し、大企業と中小企業が共に成長できる持続可能な関係を構築することを目的としている。